■経営学専攻（博士後期課程）

春季

出願資格

一般 入学試験 (A方式)	以下の①～④のいずれかに該当し、かつ⑤の要件を満たす者。 ①修士の学位または専門職学位を有する者、または2026年3月に取得見込みの者。 ②外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または修了見込みの者。 ③文部科学大臣の指定した者。 ④本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者（P.10～11参照）。 ⑤TOEFL®あるいはTOEIC®を出願日より2年以内に受験していること。
推薦 入学試験 (C方式)	以下の①と②の要件を満たす者。 ①本学法と経営学研究科修了後3年以内の者（2026年3月修了見込みの者を含む）。 ②TOEFL®あるいはTOEIC®を出願日より2年以内に受験していること。

▶入試制度と入試日程は2～3ページ参照。

試験科目

方式/時間	11:00～12:30	13:30～
A方式	英語 (英和辞書使用可・当日貸与)	口述試験 (出願者全員)
C方式	—	口述試験(出願者全員)

出願書類（○＝全員 ※＝該当者のみ △＝志願者の任意で送付可能な書類）

書類	内容・注意事項	A	C	
入学志願票①②	本学所定用紙、必要項目すべて記入して提出 ①：写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 ②：記載項目が少なくても必ず氏名を記入して提出	○	○	
受験票・写真票	本学所定用紙、必要項目すべて記入、破線を切り取って提出 写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 確実に本人確認ができる写真を使用すること（加工不可）	○	○	
修了（見込）証明書	出願書類受付日6ヵ月以内に発行されたもの ※外国の大学・大学院で発行される証明書については、発行日は問わない	※	※	
成績証明書	本学大学院出身者は博士前期課程の成績証明書のみ提出すること	○	○	
入学志願者調書	本学所定用紙	○	○	
研究計画書	本学所定用紙	○	○	
修士論文コピー	1部	○	○	
修士論文要約	1部 A4判8,000字以内	○	○	
研究業績資料	研究業績を示すその他の論文も審査の対象として提出することができる	△	△	
所見書	本学所定用紙（本学法と経営学研究科の指導教員による。要厳封）		○	
TOEFL®または TOEIC®スコア証明書	コピー不可 TOEFL®の場合は本学宛（Institution Code（D1コード）「D621」）にスコアレポートを直送	○	○	
検定料振込受付証明書	本学所定用紙（A票）P.5参照	○	○	
戸籍抄本	婚姻等による改姓があった者のみ（出願書類受付日3ヵ月以内に発行されたもの）	※	※	
追外 加国 書人 類出 願者 の	住民票または 在留カード	住民票はコピー不可、住民票がない場合は在留カード（両面）のコピー ※海外から出願の場合、パスポートの身分事項のページのコピー	※	※
	日本語の学力を 表す証明書	レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力認定書」もしくは「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」コピー可 日本の大学院を修了（見込）した者は提出不要 ※春季試験の出願時点で上記証明書の提出が間に合わない場合は、共通事項P.6の「日本語の学力について」を確認すること	※	※

- ▶出願は郵送に限る。出願書類受付期間最終日の消印有効。
- ▶本学所定の封筒貼付用紙に必要な事項を記入のうえ市販の角2封筒（A4判用紙を折らずに封入できるサイズ）に貼り付けて使用し、「簡易書留・速達」、もしくは「レターパック」にて送付すること。
- ▶提出された出願書類は理由の如何を問わず返却しない。

【EBD】希望する指導教員との面談について

■出願前事前面談：必須 事前面談依頼期限：春季12月12日（金）

■事前面談依頼時に必要な情報：

- ①希望する指導教員名を大学院事務室宛のメール本文に記載
大学院事務室メールアドレス dgakuin@mguad.meijigakuin.ac.jp
- ②あなたの略歴：別紙で準備のうえ添付
- ③研究計画書：別紙（A4サイズ1～2枚程度）で準備のうえ添付

■その他：

他大学大学院および本学他専攻出身者は、指導を希望する本学研究科教授が諸事情により演習を担当できないこともありますので、出願に先立って、必ず上記申請期限（春季）までに大学院事務室をとおして、経営学専攻主任教授に連絡をとるようにしてください。